

業務デザイナー機能説明書

カレンダー設定編

目次

カレンダー設定.....	3
カレンダー設定画面	3
カレンダー設定（日付で設定）	5
カレンダー設定（曜日で設定）	6
カレンダー設定（祝日データをインポートして設定）	7
カレンダー設定順序について	9

カレンダー設定

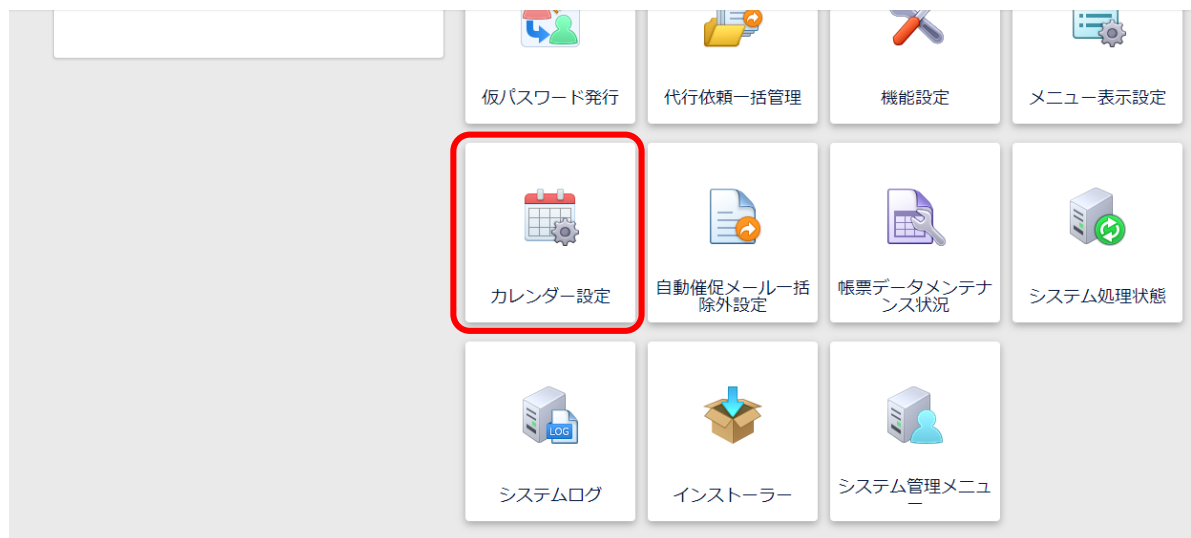
カレンダーの日付に就業日や休日などの日付区分を設定することができます。日付区分を設定すると、カレンダーの表示色が変わります。設定方法には、日付で設定する方法、曜日で設定する方法、祝日データをインポートして設定する方法の3種類があります。

カレンダー設定画面

カレンダーの日付区分を設定・確認する画面です。

1. ホーム画面の[カレンダー設定]ボタンをクリックしてカレンダー設定画面に遷移する

【ホーム画面】



【カレンダー設定画面】

①

2019年

②

● 就業日

● 休日

● 祝日

● 特別休日

③

1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

3月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

4月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

5月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

7月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

10月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

④ 設定

日付で設定

曜日で設定

祝日インポート

日付*

日付区分*

就業日

設定

【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	年	左右の矢印をクリックするとカレンダーの年が変わります。
2	日付区分凡例	日付区分を設定したカレンダーの表示色の例です。

No.	項目名	説明
3	カレンダー	選択されている年のカレンダーが表示されます。
4	設定エリア	入力した値で日付区分の設定を行います（設定手順は次項で説明します）。

カレンダー設定（日付で設定）

日付を選択し、日付区分を設定します。

1. [設定エリア]の[日付で設定]をクリックする

2. 日付を選択し、日付区分を設定する

日付・日付区分を選択し、[設定]ボタンをクリックします。

【項目の説明】

No.	項目名	型	桁数	説明
1	設定	-	-	日付区分の設定方法を変更します。本項では「日付で設定」を選択してください。
2	日付	日付	10	クリックするとカレンダーが開き、日付を選択できます。直接入力も可能です（YYYY/MM/DD 形式）。
3	日付区分	-	-	クリックすると以下の選択肢から日付区分を選択できます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 就業日 ・ 休日 ・ 祝日 ・ 特別休日 ・ クリア ※「クリア」を設定すると、設定済みの日付区分をクリアできます。

3. 設定を完了する

[設定]ボタンをクリックすると確認ダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。

設定が完了すると完了メッセージが表示されます。

カレンダー設定（曜日で設定）

曜日を選択し、日付区分を設定します。表示されている年の曜日すべてに対して一括で設定ができます。

1. [設定エリア]の[曜日で設定]をクリックする

2. 曜日を選択し、日付区分を設定する

曜日・日付区分を選択し、[設定]ボタンをクリックします。

【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	設定	日付区分の設定方法を変更します。本項では「曜日で設定」を選択してください。
2	曜日	クリックすると以下の選択肢から曜日を選択できます。 <ul style="list-style-type: none"> • 日 • 月 • 火 • 水 • 木 • 金 • 土
3	日付区分	クリックすると以下の選択肢から日付区分を選択できます（「日付で設定」と同様）。 <ul style="list-style-type: none"> • 就業日 • 休日 • 祝日 • 特別休日 • クリア ※「クリア」を設定すると、設定済みの日付区分をクリアできます。

3. 設定を完了する

[設定]ボタンをクリックすると確認ダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。
設定が完了すると完了メッセージが表示されます。

カレンダー設定（祝日データをインポートして設定）

祝日データ CSV ファイルを取り込み、一括で日付区分の設定ができます。日付区分には自動的に「祝日」が設定されます。



ポイント 祝日データ CSV ファイルとは

国民の祝日にあたる日付が CSV 形式で記述されているファイルです。内閣府のホームページで公開されており、誰でも無料でダウンロード・利用することができます。

内閣府ホームページ：「国民の祝日」について

<https://www8.cao.go.jp/chosei/shukujitsu/gaiyou.html>

（URL・内容は 2021 年 12 月 1 日現在のものであり、変更される可能性があります）

上記のホームページを開き、以下のリンクをクリックすることで、祝日データ CSV ファイルをダウンロードできます。

みどりの日	5月4日	
こどもの日	5月5日	
海の日	7月18日	
山の日	8月11日	
敬老の日	9月19日	
秋分の日	9月23日	
スポーツの日	10月10日	
文化の日	11月3日	
勤労感謝の日	11月23日	

※令和5年（2023年）の国民の祝日は、前年（令和4年（2022年））の2月に掲載します。

[昭和30年（1955年）から令和4年（2022年）国民の祝日（csv形式：19KB）](#)

[このページの先頭へ](#)

国民の祝日に関する法律第3条第2項に規定する休日（例）

1. [設定エリア]の[祝日インポート]をクリックする

2. 祝日データ CSV ファイルを選択し、日付区分を設定する

祝日データ CSV ファイルを[ファイルアップロードエリア]にドラッグ&ドロップすると、選択したファイルが表示されます。ファイルが正しいことを確認し、[取込]ボタンをクリックします。



【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	設定	日付区分の設定方法を変更します。本項では「祝日インポート」を選択してください。
2	ファイルアップロードエリア	ファイルをドラッグ&ドロップすることでアップロードができます。クリックするとファイル選択ダイアログが開き、そこからアップロードすることもできます。
3	ファイル	選択中のファイル名が表示されます。ごみ箱のアイコンをクリックすることで、選択を解除することができます。
4	取込ボタン	クリックで選択中のファイルから祝日データを取り込み、設定処理を行います。

3. 設定を完了する

[取込]ボタンをクリックすると確認ダイアログが表示されますので、[はい]をクリックします。
設定が完了すると完了メッセージが表示されます。

カレンダー設定順序について

カレンダーに日付区分を設定するとき、以下の順序で操作すると、スムーズに設定ができます。（詳細な手順については各項をご参照ください）。

1. 「祝日データをインポートして設定」を実施し、国民の祝日にあたる日に「祝日」を設定する

1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2. 「曜日で設定」を実施し、曜日に「休日」を設定する

1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

3. 「日付で設定」を実施し、長期休暇期間などに「特別休日」や「就業日」を設定する

1月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

なお、日付区分がすでに設定済みの日に対して後から日付区分を設定すると、先に設定されていた日付区分は上書きされます。

ポイント 日付区分とカレンダーの表示色について

日付区分を設定すると期限カレンダー画面では以下のように表示されます。

- 1. 設定なし（初期設定）、または 就業日
白色
- 2. 休日
赤色
- 3. 祝日
緑色
- 4. 特別休日
オレンジ色

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
29	30	31	1	2	3	4
			③			①
5	6	7	8	9	10	11
②	④					
12	13	14	15	16	17	18

書 名：業務デザイナー 機能説明書（カレンダー設定編）
発行元：株式会社ユニオンシンク
発行日：2021 年 12 月 20 日

©2021 UnionThink CO.,LTD.